

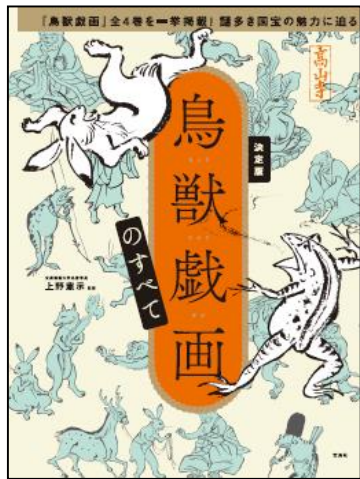
4/13～東京国立博物館で特別展も開催！

鳥獣戯画 史上初！「甲乙丙丁」全4巻＋復原甲巻全図を収録！

『決定版 鳥獣戯画のすべて』 3/10発売

「鳥獣戯画」研究の第一人者・美術史家 上野憲示氏監修！

株式会社宝島社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:蓮見清一)は、国宝絵巻「鳥獣戯画」の解説書『決定版 鳥獣戯画のすべて』を、2021年3月10日(水)に発売します。



『決定版 鳥獣戯画のすべて』

定価: 本体1600円＋税 / 発売日: 2021年3月10日

国宝「鳥獣戯画」は、擬人化された動物たちや、市井の人々の営みなどを墨一色で躍動的に描いた絵巻物で、約1000年前に描かれ、漫画やアニメーションのルーツともいわれています。京都の高山寺に伝わるものですが、“誰が、何のために描いたのか？”“何を物語っているのか？”など、いまだ多くの謎に包まれた作品です。本書は、そんな「鳥獣戯画」研究の第一人者である美術史家・上野憲示氏の監修のもと、「甲乙丙丁」全4巻を収録し、その謎と魅力に迫った一冊です。

「鳥獣戯画」はすでに失われた部分も多いため、上野氏制作協力の甲巻復原図を掲載し、絵巻の全貌や名場面などをわかりやすく解説。甲巻に関しては、国内外に散らばっている「断簡(＝抜け落ちた絵)」と「模本(＝模写した絵)」などのコレクションや、東京国立博物館で開催される「鳥獣戯画」特別展でも公開予定のない、江戸時代の絵師・狩野探幽による模写などのマニアックな資料も収録しました。鳥獣戯画ファンや美術ファンはもちろん、歴史好きの方まで幅広く楽しめる、「鳥獣戯画」解説書のベスト版です。

監修: 上野 憲示(うえの けんじ)プロフィール

1948年大阪府生まれ。東京大学文学部美術史学科卒業。文星芸術大学理事・名誉学長ならびに芸術理論専攻教授。『鳥獣戯画』甲巻の復原に関する画期的な理論で注目される。主な論文に『鳥獣戯画』甲巻系の復原(『日本絵巻大成6 鳥獣人物戯画』所収)。

作者は？ いつ描かれた？
作品にまつわる様々な「謎」を紐解きます！

かわいいだけではない！
人間の真似事をして遊ぶ様子から歴史も面白く学べる！



ウサギ×猿の川遊び

全四巻ある絵巻の知られざる全貌を、一気にご覧いただけます！



「謎解き」に注目した新書や
鳥獣戯画の人気の場面をプリントした
マルチページも発売！



左: 『カラー版 鳥獣戯画の世界』
定価: 本体1180円＋税 / 発売日: 2021年3月10日
右: 『鳥獣戯画 暮らし上手の収納ポーチBOOK』
価格: 本体1680円＋税 / 発売日: 2021年3月19日